

| 地区 | 展覧会名 | 内容 | 開幕日 | 閉幕日 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------------|---------------------------------|--|------------|------------|-----|-----|-----|----|----|----|
| 伊丹市昆虫館 | | | | | | | | | | |
| 阪神北地区 | 企画展 クモの網これくしょん | 昆虫ではないけれど、身近な自然に暮らすクモたちの多彩な網の実物標本を展示し、クモたちの興味深い生態を紹介します。 | 2022/10/5 | 2022/12/25 | | | | | | |
| | 企画展「むしのうんこ展」 | 絵本にもなった昆虫館の名物コレクション「むしのうんこ」展がふたたび開催。みんなが知っているあの虫、この虫のうんこをいっぱい展示します。 | 2023/1/4 | 2023/5/8 | | | | | | |
| | プチ展示 食用昆虫 | 食用昆虫として近年注目のコオロギ。その実情にせまコオロギの現場 | 2022/10/26 | 2022/12/26 | | | | | | |
| | プチ展示 身近な自然絵はがき 2022作品展 | 誰かに伝えたい身近な自然をテーマに募集した絵はがき作品を展示します。 | 2022/11/16 | 2023/2/6 | | | | | | |
| | プチ展示 さなぎツリー | キラキラ輝くチョウのサナギ（本物）をツリーに飾ります。 | 2022/11/23 | 2022/12/26 | | | | | | |
| | プチ展示 チョウ温室のラン | 色とりどり香り豊かなランがチョウ温室を彩ります。写真撮影におすすめ！ | 2023/1/4 | 2023/1/16 | | | | | | |
| | プチ展示 アリ | 身近なアリを中心に標本や生きたアリの巣展示を行います。 | 2023/2/1 | 2023/4/3 | | | | | | |
| | プチ展示 友の会活動紹介 | 伊丹市昆虫館友の会で行っている活動の紹介と、会員の研究発表等を展示します。 | 2023/2/8 | 2023/2/27 | | | | | | |
| 市立伊丹ミュージアム | | | | | | | | | | |
| 阪神北地区 | 2022伊丹国際クラフト展「酒器・酒壺台」 | 国際公募展である伊丹国際クラフト展は、今年度は主として「酒器・酒壺台」として作品を国内外から募集しました。厳正な審査のもと選出された作品による展覧会では、現代に生きる作家たちの多様な表現を紹介します。 | 2022/11/19 | 2022/12/25 | | | | | | |
| | 蕪村の手紙Ⅱ | 飾らぬ言葉で綴った手紙の数々を蕪村独特の温かみのある筆蹟とともに楽しむ展覧会です。蕪村の手紙を中心に、絵画や遺墨、さらに几董・月浜など蕪村をめぐる人々の作品を加えた約130点を展覧します。 | 2022/9/10 | 2022/11/6 | | | | | | |
| | 柿岡文庫名品にみる 芭蕉一不易と流行と一 | 柿岡文庫が所蔵する芭蕉の名品を一堂に公開し、芭蕉の俳諧風雅の精神である「不易流行」に迫ります。あわせて宗紙や宗鑑、宗因、鬼貫など連歌から俳諧に至る作品の数々を展覧します。 | 2023/1/14 | 2023/3/5 | | | | | | |
| | 新庁舎開庁記念 建築と彫刻の交差展-隈研吾×三沢厚彦×棚田康司 | 今年11月に開庁を迎えることを記念し、新庁舎の設計を手がけた建築家の隈研吾によるマケットや、現代彫刻家の三沢厚彦と棚田康司が制作し、新庁舎内に設置される新作の彫刻計6点とスケッチやドローイングなどの資料を初公開いたします。 | 2022/9/10 | 2022/11/6 | | | | | | |
| | 小牧源太郎 生きたし生けるもの | 日本のシュルレアリスムを代表する画家のひとりであり、生涯京都で制作をつづけた小牧源太郎は、仏教美術や土俗信仰、独自の宇宙論を発想源とし、他に類をみない思考と感性を絵画で表出しました。当館が所蔵するスケッチや油彩画を中心に全貌に迫ります。 | 2023/1/14 | 2023/3/5 | | | | | | |
| | 昭和レトロ図鑑-おもちゃとふりかえる伊丹の記憶- | 新庁舎建設を記念し、伊丹の昭和時代を振り返る企画展。市役所庁舎の変遷に触れるとともに、昭和30～40年代を中心にしたおもちゃ、写真、暮らしの道具を紹介します。また伊丹の江戸時代の村を紹介する旧村シリーズも同時開催します。 | 2022/9/27 | 2022/11/6 | | | | | | |
| | リニューアル・オープン記念 信長と戦った武将・荒木村重展 | 市立伊丹ミュージアムで行う分野横断型企画展第1弾。荒木村重守村重の活躍と人物像に迫るとともに、改造した有岡城や村重にまつわる人々との関係について、豊富な資料とともに紹介します。 | 2022/11/19 | 2022/12/25 | | | | | | |
| | むかしのくらし | 小学3年生が社会科で学習する「むかしのくらし」の単元に合わせ、昭和期を中心とした生活用品を展示し、労働・生活・娯楽などの分野にわたって紹介し、伊丹のむかしの暮らしの様子を知っていただきます。 | 2023/1/14 | 2023/2/26 | | | | | | |

| 鉄斎美術館別館「史料館」 | | | | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------|-------------------------------|--|-----------|------------|-----|-----|-----|----|----|----|
| 阪神北地区 | 鉄斎・歴訪の旅 | 富岡鉄斎が全国各地を旅し、胸中に刻んだ景色を描いた作品を展示します。 | 2022/9/22 | 2022/12/20 | | | | | | |
| 兵庫県立人と自然の博物館 | | | | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 阪神北地区 | 企画展 ひょうごの恐竜展～タンパティタニスとヤマトサウルス | 兵庫県で2004年洲本市と2006年丹波市から発見された県内産の2大恐竜をはじめ、恐竜の歯やツメ、卵殻に注目してその特徴に迫ります。また、当館が県民と協働で実施している化石調査や普及教育等を紹介。 | 2022/7/15 | 2023/1/9 | | | | | | |